



古中だより「坂道」

<めざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和3年度 第26号

1月21日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

～ 教職員も目標をもって頑張ります！ ～

古中だより第25号でも紹介しましたように、3学期の始業式で生徒に「目標をもって生活すること」の大切さを話しました。どんなに小さな目標であっても、その達成に向けて努力することに大きな価値がありますし、たとえ結果として達成できなくてもその努力が必ずやその後の生活に生きていきます。そして、見事達成できたならば、それが達成感や満足感を生んで自信につながり、次の挑戦への活力がわいてきます。これは、生徒も大人も同じことだと考えています。そこで、今号では私たち教職員の「3学期(新年)の抱負」を紹介し、生徒と同じく、目標の達成に向けて試行錯誤を繰り返しながら努力していきたいと思えます。うまくいかないこともあるかも知れませんが、簡単に諦めることなく、粘り強く取り組んでいきます。生徒の皆さんも頑張ってください！



校長	上野 康生	欠席が少なく、みんなが元気に登校できる学校にする。全校生、先生方が一丸となって感動的な卒業式にする。	3学年主任 3-1担任	新妻 美紀	生徒の笑顔がたくさん見れるように一人一人の「夢」実現に向けて精一杯取り組みます。そして、厳粛で感動的な卒業式にしたいです。
教頭	渡部 信俊	学校施設は古いですが、生徒の皆さんがケガなく安心して過ごせる場所であるように維持・管理をしていきます。	3-2担任	廣川 康裕	古中の伝統である「あいさつ」を一人一人自覚をもって取り組み、毎日元気に生活させ、感動的な卒業式を実現させたいです。
教務主任	大平 健	3学期、計画をもって行動し、目の前のことに全力で取り組んで令和3年度の思い出の締めくくりをする。	3組担任	小玉 圭子	だれよりも大きな声であいさつし、だれよりも大きな声で歌います。
1学年主任	鈴木 浩子	文章を書く場面を多くして、生徒の書く力を伸ばしたいと思います。	3学年 副担任	熊谷 力豊	しっかりと学力を身につけてもらうために、1時間1時間の授業を大切に力を尽くしていきます。部活も頑張ります。
1-1担任	深谷 正人	「出来て当たり前」を増やしていきたい。ゴミを拾える生徒にしたい。読む・書く・考えるのめりはりをつけた授業。	養護助教諭	濱田 美侑	生徒が明るく元気に過ごせるよう学校環境を整える。また、一人一人に寄り添い、耳を傾けて話を聴き、答えを探したい。
1-2担任	石川 千春	“当り前のことを当り前に”行う生徒の育成、そして“分かる、できた”と思える授業づくりを考えていきます。	主査	村澤 美沙	目の前の仕事を一つ一つ全力で取り組みます。
4組担任	沼田 長朗	平常心で生徒と向き合う。授業では多くの事を考えさせ、思考力の向上に取り組んでいきたいと思えます。	町指導員	圓谷 四郎	一病息災のもと健康管理を第一に仕事をしていきたいです。そして生徒と共に成長できる喜びを維持していきたいです。
2学年主任 2-1担任	齋藤 守	凡事徹底。どんな事も全力で頑張れる学年・学校にしたい。魅力ある授業を行い「数学がやりたい！」と思わせたい。	用務員	小林みさえ	子供たちが少しでも良い環境で生活できるよう頑張っていきたいです。
2-2担任	小泉 祐佳	心身共に健康第一！自ら考え学ぶ生徒の模範となるよう、私自身も新しいことに挑戦し、力のつく授業づくりを努めます。	スクール カウンセラー	市川 英雄	多くの方が相談に来ることを願っています。そして皆さんが自分らしく楽しい学校生活を過ごせるようお手伝いをしたいと思います。
2学年 副担任	近藤 仁一	各学年に応じた目標をしっかりと、授業、部活動、生活面においてメリハリのある活動ができるようにする。	ICT 支援員	土屋なつみ	2022年、ICT機器を使いやすい環境整備のサポートに今年も尽力していきたいと思えます!!
2学年 副担任	吉田 忠夫	日々の積み重ねを大切に、目標達成のためにがんばる生徒たちの支援に全力であたります。	スクール サポート スタッフ	酒井 孝子	感染対策をしっかりと、自分が感染しないように十分気をつけて仕事をしたいと思えます。

～ 生徒会活動、ご苦労様でした ～

1月13日(木)に石川ライオンズクラブによる「善行生徒・スポーツ功労生徒表彰式」が行われました。八幡屋を会場として盛大に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、本校を会場として行われました。

この表彰は石川町、平田村そして古殿町の中学3年生を対象として、生徒会活動やスポーツ活動において顕著な実績があった生徒に対して行われ、本校では、生徒会長として生徒会をまとめた穂積美咲さん、生徒会副会長として生徒会長を助けた佐々木璃玖くん、生徒会庶務として2年間、会長や副会長を助けた生徒会をまとめた岡部空愛さんの3名が受賞しました。受賞者代表謝辞では穂積美咲さんが、受賞に対する喜びを伝えるとともに、毎

朝あいさつ運動を行ってきたこと、古中伝統のあいさつを褒めてもらえて嬉しいこと、後輩にしっかりと引き継ぎたいことなどを話しました。



～ 学力調査の変更について ～

例年、本校では2月に標準学力検査NRT(図書文化社)を実施していましたが、令和3年度より東京書籍の標準学力調査(以下「標準学力調査」)に変更して実施します。主な変更の理由は、下記の通りです。

- NRTはそのほとんどがマークシート方式だが、標準学力調査は記述式の問題が多く含まれており、本校の課題となっている「思考力、判断力、表現力」など、今求められる学力の実態を把握するのに適している。
- NRTに比べて、標準学力調査の問題は全国学力・学習状況調査(3年)やふくしま学力調査(1・2年)の問題と傾向が似ており、これらの調査の分析をもとにした重点的かつ効果的な指導を行うことができる。

なお、標準学力調査の出題範囲はそれぞれの学年における11月までの学習内容となっています。また、実施日は3年生が2月3日(木)、1・2年生が2月17日(木)となっています。それぞれ1年間の学習の成果を発揮するとともに、3年生は県立高校入試や高校での学習に向けて自分の強みや弱点を知る機会にしてほしいと思えます。

